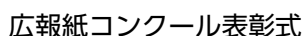


4面…今年度をふりかえって

和歌山県PTA  
研修会を終えて



## 語彙力と好奇心

令和6年度和歌山県PTA研修会にて、読売テレビ夕方の情報番組『かんさい情報ネットten』の解説コーナー『タカオカ目線』で有名な高岡達之氏による講演『21世紀に求められる教育』～未来に必要なスキルとは～を拝聴しました。

独自目線で解説をされる高岡氏が、どんなスキルが必要だとお話されるのか、とても楽しみでした。

その反面、私自身は『未来に必要なスキル』といえば、当然のごとくデジタルツールやAIを駆使する力だと考えていたので、案外わかりきった話になるのかもと思っていました。

ところが、そんな心配は杞憂に過ぎず、むしろ目から鱗が落ちる話ばかりでした。

まず一つ目の必要なスキルは『語彙力』です。

どれだけデジタルツールを駆使して色々な情報を得ても、それをしっかり理解する語彙力が必要で、日本語の基礎教育がとても大切です。

そのために『親と子が共通の話題で話せる環境』を作り、経済のことを話題にする。例

えば、子どもと一緒に外出して、マクドナルドを食べる。そんな中でも『マクドナルド高くなつたね』とか『最近海外からの観光客が増えたね』のような話をきっかけに簡単な経済の話ができ、それは子どもたちが考えるべき未来の話に繋がっていきます。子どもとたくさん話をする事で子ども達の語彙力が養われます。そしてその会話は、さらに二つ目の未来に必要なスキルに繋がっていきます。

二つ目の必要なスキルは『好奇心』です。

子どもに好奇心を持たせるためには、①会話を②入口を作ってあげる③体験をさせてあげることが重要です。経済の話をする事は、好奇心の入口を作ってあげる事になり、その結果興味をもてば実体験させてあげる。

そのようにして好奇心を持つと、デジタルツールを使っ



高岡達之氏 講演会

て得た情報に対しても全てを鵜呑みにせずに、本当にそうなのかなと、さらに自ら好奇心を持って詳しく調べるようになります。

今後のデジタル社会を子ども達が生きていくために、この二つのスキルをしっかりと身に付けさせてあげることが、私たち保護者の役割だと感じました。

和歌山県PTA連合会

副会長 成瀬 裕之

令和6年度 県PTA

## 広報紙コンクール 表彰式

令和6年度和歌山県PTA広報紙コンクール表彰式を1月18日に白浜町で開催された県PTA研修会全体会で行いました。

このコンクールは、各校で発行されている広報紙の中から、優秀作品を表彰・公表することにより、PTA広報活動の活発化することを目的としています。

広報紙の目的・使命・記事の内容・編集方法・レイアウトなどについて総合的に審査をし、受賞校を選んでいきます。最優秀賞2校と優秀賞8校の10校を和歌山県の代表として、日本PTA広報紙コン

クールに推薦し、今年度は10校とも奨励賞をいただいています。

令和7年度和歌山県PTA広報紙コンクールへの参加校を募集しています。令和6年度に作成した広報紙の中から、PTA活動の内容及び多く含まれるものを1点選び応募をお願いします。

締切 令和7年3月18日(火)

### 【最優秀賞】

和歌山市立吹上小学校教育友会  
和歌山市立貴志中学校教育友会

### 【優秀賞】

和歌山市立高松小学校PTA  
和歌山市立雑賀小学校PTA  
和歌山市立山東小学校教育友会  
和歌山市立楠見小学校教育友会  
和歌山市立藤戸小学校教育友会  
和歌山市立伏虎義務学校教育友会  
和歌山市立西浜中学校PTA  
和歌山市立東和中学校PTA

### 【奨励賞】

橋本市立あやの台小学校PTA  
高野町立高野山小学校PTA  
紀の川市立名手小学校教育友会  
和歌山市立三田小学校PTA  
和歌山大学附属小学校教育友会  
広川町立広小学校教育友会  
和歌山市立紀之川中学校PTA  
和歌山市立高積中学校教育友会  
和歌山市立西脇中学校教育友会  
有田市立保田小学校教育友会・  
保田中学校教育友会

## ある会長のひとり言

ここ数年、身の回りのあらゆるものが値上がりが続いています。特に食料品については毎日の生活に密着したものですので、その影響を強く感じます。世界的な経済情勢や生産コストの上昇、異常気象による生産量の低下など、様々な要因があると思いますのでやむを得ないのかもしれませんが、生活する身としては厳しい状況が続いています。学校給食においても予算の中で、充実した給食を子どもたちに用意するために大変苦心されていると思います。

PTA活動においても、例えばまつりなどに必要な物品を購入する際に、これまでのように準備することが難しくなっていると感じます。以前であれば1回50円設定のゲームでもある程度の景品を用意できていましたが、同じ予算で用意しようとするのが難しくなっています。

こんな状況でも各校のPTAでは子どもたちのために様々な活動が展開されています。多くの方のご協力をいただきながら、今後も活動を続けていきたいと思っています。



# 和歌山市立砂山小学校PTA連合会

## 和歌山市立砂山小学校育友会

### 学校紹介



和歌山市立砂山小学校

砂山小学校は、大正時代に当時海草郡湊村東部尋常小学校に属する一部が和歌山市に合併編入され、大正10年11月1日に児童数184名をもって創立され、令和6年に創立103周年を迎えました。

戦争と戦後の復興、高度経済成長、児童数2千人を超えての今福小学校との分離、そして、平成・令和の新時代、たくさんの子供たち、先生方、

保護者の方々、地域の皆様に支えられて、砂山小学校は、素晴らしい歴史と伝統を築いてまいりました。

そのような中、令和3年には、創立百周年を迎えました。百周年という佳節に、和歌山市教育委員会教育長 阿形博司様、砂山小学校出身の島精機製作所名誉会長 島正博様、プロ野球ソフトバンクホークス監督 小久保裕紀様など、多くの方々をお迎えして、記念式典を開催しました。子供たちには、先輩方が築いてこられた伝統を守りながらも、『砂山の絆』を大切に新しい歴史を創造して欲しいと願っています。



百周年記念碑

### 育友会活動紹介

本校の育友会活動は、会長1名、女性代表1名、副会長3名、会計3名、庶務6名の14名および学年委員を中心に行われています。事業部ごとに活動内容を紹介します。

#### 厚生部

ベルマークの回収・集計を行っており、備品の購入に役立っています。また、給食試食会を開催しており、児童の配膳の見学や、栄養教諭による講話も行っています。

#### 文化部

季節に合わせた図書室の飾りつけや、本の整理・修復、教育講演会の開催など文化的な活動に加え、校内清掃などの活動を行っています。

#### 保体部

保護者同士の親睦を深めるためのソフトバレーボール大会や子供と一緒に汗を流すための親子ジョギング大会などを開催しています。



ジョギング大会

#### 広報部

広報誌「すなやま」を発行しています。年度当初の先生紹介から年度末の卒業記念号まで、時季に応じた育友会活動や学校行事の様子をお知らせしています。

#### 安全部

危険箇所アンケートを行ったり、運動会での自転車の誘導と整理や親子ジョギング大会のコースの安全管理を行ったりするなど、子供たちが安

全に行事を楽しむための活動を行っています。

#### 子どもセンター

和歌山市教育委員会の事業の一環として、土曜日の午前中に活動を行っています。

三角公園の花の植え替えや少年野球教室など、子供たちが有意義な時間を過ごせるように活動を行っています。



花の植え替え

### 地域とともにある学校

これまでの伝統を大切にしながら、時代の変化に対応し、地域とともに学び続ける子供であってほしいと願っています。これからも砂山小学校が、『地域とともにある学校』であるよう育友会として支えていきたいと思っています。

「今年度を振り返って」

令和6年6月9日(日)ダイワロイネットホテル和歌山にて開催された和歌山県PTA連合会定期総会より、本年度の活動が開始されました。

令和5年度から引き続き連合会長へと就任された本松大策氏は「私から考え方を表わしていきます」との決意を表明され、和歌山県PTA連合会役員・常任委員の先頭に立って様々な取り組みを推進されていますので、その一端を紹介させていただきます。

まずは令和6年度から廃止となりました母親代表委員会です。性別に特化した役割の必要性に関する質問があり、役員会や常任委員会にて慎重に話し合った結果として、本年度からの廃止へと至りました。その他にも県PTA連合会として取り組みを奨励している三行詩コンクールの入賞児童への表彰状授与や、PTA活動を安心安全に進める為の安全会制度の認知向上への取り組みがあります。

いずれも県内PTA会員の皆様から頂いた意見が発端であり、これまでの考え方を直し、役員会や常任委員会での慎重な協議のうえで実施にまで至っております。

さて、本年度も和歌山県PTA連合会が参画する三つの

研修会が実施されましたので、その一端を紹介させていただきます。

まず、8月に「日本PTA全国研究大会 川崎大会」が開催されました。全国から約七〇〇〇名のPTA会員が一堂に会して学びを深め合う本大会には、和歌山県から十七名が参加しました。二日間の日程を全てひとつの会場へ全員が集って行うという新たなスタイルでの全国大会でした。これまでは選択した分科会で各々のテーマに絞った学びでしたが、今回は二日間を通して様々なテーマでセッションが繰り広げられ幅広いテーマについて学ぶ事ができました。

次に11月には「近畿ブロック研究大会滋賀びわこ大会」が開催されました。こちらは6つの分科会と記念講演会というコロナ禍以前のスタイルでの開催となり、和歌山県からは102名が参加しました。記念講演会は明治大学教授の齋藤孝氏を講師に迎え「こどもの未来のためにできること」と題して講演を頂きました。コミュニケーション力や体験力、読書力など子供達の成長にとって必要となるスキルを具体的に解説して頂き、私達大人にとっても大変役立つ内容でした。

そして三つ目は、令和7年

1月に開催された「和歌山県PTA研修会」です。本研修会は今までの「指導者研修会」として開催してきましたが、PTAに関わる多くの方に参加して頂きたいとの思いから「和歌山県PTA研修会」と名称を変更しました。本年は約一〇〇〇名の会員が白浜町立総合体育館へ参集し、子供達の健やかな成長の為にPTAとして何ができるのか学びを深めました。

こうして様々な活動に取り組んできた令和6年度ですが、もうひとつご紹介したい活動があります。それは、令和9年度に開催される「近畿ブロック研究大会 わかやま大会」準備委員会の発足です。

本研究大会は近畿圏内各地より一〇〇〇名近くのPTA会員が集い、学びを深め合う大会です。県内PTA会員皆様の総力を結集して大会を成功へと導いていくために、ぜひ、大会準備へのご協力を頂きますようお願い致します。

最後になりますが、活動を進めるにあたりご尽力下さいました常任委員の皆様、また和歌山県内PTA会員・関係者の皆さまに厚く御礼を申し上げます。

一年間、誠にありがとうございました。

和歌山県PTA連合会

副会長 増田 満

PTA 安全会のご相談と  
お子様のケガの保険のご相談は…



和歌山県PTA連合会推薦

取扱代理店 有限会社アイニス(担当 石倉)

〒640-8390 和歌山市有本133番地5

TEL 073-424-1744

FAX 073-435-3422

受付時間:平日の9:00~17:00(土日祝日、12/30~1/3を除きます。)

引受保険会社 損害保険ジャパン株式会社

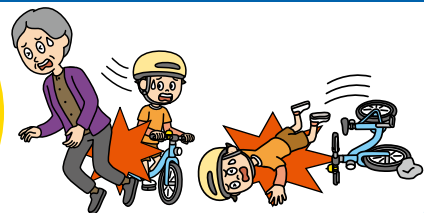
24時間365日学校内外問わず  
安心の補償でお守りします!

和歌山県PTA連合会推薦 [ 団体総合生活保険 ]

小中学生総合保障制度

簡単!便利!  
書類の提出不要!!  
WEB加入  
はじまりました

※詳しくは担当支社まで  
お問い合わせください



[ 引受保険会社 ]



東京海上日動

[ 担当支社 ]

和歌山支社

田辺支社

新宮支社

☎ 073-431-1374

☎ 0739-24-1822

☎ 0735-22-4712

事故発生時の連絡先 ☎ 0120-119-110

和歌山県PTA連合会推薦  
小中学生総合保障制度

もしもの時は、スピーディーに  
保険金をお支払いします!

デジタル保険金請求

ケガによる入院・通院、病気による入院・手術、  
持ち物の損害等

オンラインで簡単請求

24時間365日 いつでも、どこでも使えます!

ご利用には条件がございます。ご利用条件とご利用方法は、ご加入後に送付する加入者証でご案内します。

※ 持ち物の損害は、「盗難被害(盗難被害補償)」に該当する場合は、別途補償が受けられます。

簡単支払特急便

ケガによる入院・通院、病気による入院・手術で  
10万円以下の請求は

電話による事故報告のみ

受付時間 月~金曜日 9:00~17:00(土・日・祭日 休業)

引受保険会社  
AIG損害保険株式会社 和歌山支店  
〒640-8355 和歌山市北ノ新地1-25  
(AIG和歌山ビル3階)  
TEL 073-432-5641 FAX 073-428-2335

取扱代理店  
フォーユー一有限公司  
〒640-8203 和歌山市東浜前丁4番地  
(ファーストビル6階)  
TEL 0120-175-688



S-240508 202502